

正誤表

『大阪大学法史学研究叢書 2 プレスの自由と検閲・政治・ジェンダー—近代ドイツ・ザクセンにおける出版法制の展開—』において、誤りがありました。謹んでお詫び申し上げますと共に、下記のように訂正いたします。

頁	行	誤	正
p.27	後から 1 行目	ベルクは <u>一八一六年</u> の同盟議会において	ベルクは <u>一八一八年</u> の同盟議会において
p.104	後から 2 行目	地方検閲官 <u>Lokalzensur</u> と中央検閲官 <u>Zentralzensur</u>	地方検閲官 <u>Lokalzensur</u> と中央検閲官 <u>Zentralzensur</u>
p.107	後から 2 行目	検閲官および <u>検察評議会</u>	検閲官および <u>検閲評議会</u>
p.140	後から 10～11 行目	ザクセンと <u>ロシア</u> 、プロイセンとの間で	ザクセンとプロイセンとの間で
p.145	後から 9 行目	<u>一八〇五年</u> ケーニヒスブルク大学からライプツィヒ大学に	<u>一八〇九年</u> ケーニヒスブルク大学からライプツィヒ大学に
p.196	後から 10 行目 ※注 (27)	G. Göhler, Liberalismus im 19. Jahrhundert-eine Einführung, in: B. Heidenreich(Hrsg.), Politische Theorien des 19. Jahrhunderts, Berlin 2002, S. <u>209</u> -228, hier S. <u>224</u> f.	G. Göhler, Liberalismus im 19. Jahrhundert-eine Einführung, in: B. Heidenreich(Hrsg.), Politische Theorien des 19. Jahrhunderts, Berlin 2002, S. <u>211</u> -228, hier S. <u>223</u> f.